

但馬サッカー協会第3種事業

新型コロナウイルス感染症対策 運営ガイドライン

但馬FA感染対策責任者：曾我 一作（但馬サッカー協会）

但馬FA第3種事業 感染対策責任者：相根 晶（但馬第3種委員長）

試合開催当日の会場責任者：当日の担当チーム感染対策責任者

☆「会場責任者」

従来の会場施設の事前打ち合わせに加えて、感染症対策に関わる以下の項目についての使用施設の感染症対策の状況を確認する。

- ① 運営諸室（消毒液の設置、ドア・窓の常時全面開放、密集を避け間隔の確保）
- ② 手洗い場所（液体石鹸・消毒液等の設置、ペーパータオルの有無）
- ③ トイレ（液体石鹸・消毒液等の設置、ペーパータオルの有無）
- ④ ロッカールーム（更衣のみで使用、密集を避ける、換気等、チーム交代時に消毒）
- ⑤ 審判控室（ゆとりをもたせ密集を避ける、換気等）
- ⑥ ベンチ（間隔の確保、追加ベンチ・テント使用、チーム交代時に消毒）
- ⑦ 来場者・観客対応
- ⑧ その他必要なこと
- ⑨ 施設担当者との打ち合わせから、当日参加チームへの情報共有が必要な場合は、大会運営主担当から参加チームへ展開する。

(1) 参加者に対して

(参加者とは:大会役員・指導者・選手・審判員・チーム関係者・観戦者)

① 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる事

- ・体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
- ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

② 参加者全員がマスクを着用する。

屋外で人と十分な距離(最低2m)が確保できる場合でもマスクの着用を義務化する。

出場選手以外の選手(ベンチ)は、マスクを着用する。

指導者は試合中の指示以外では、マスクの着用が望ましい。

③ 参加者全員の「健康チェックシート」をチーム感染責任者が集める。

→チーム感染責任者が、問題がないかチェックする。

→「参加者名簿」を作成する。

→「参加者名簿」は各チームで保存、および但馬FA第3種事業感染対策責任者へ提出、「健康チェックシート」は、会場責任者に提示し、報告する。

※「健康チェックシート」の管理は、各チームで行う。約1か月保管すること。

※観戦者には、「健康チェックシート」の提出は求めないが、別紙「観戦についてのお願い」を順守していただくよう、各チームから協力依頼をすること。

観戦場所は、会場毎に適した設定をし、観戦者間の密を避け、大会役員・指導者・選手・審判員と観戦者との導線を分けることが望ましい。

また、健康チェックシートの提出が出来ない選手の出場は認められない。

④ 観戦者が、必要以上に選手やチーム関係者に接近しないよう、各チームで指示すること。

「発熱時の対応」

試合開催日8日以内の発熱は試合参加不可。※発熱日を0日と計算する。

「健康チェックシート」

試合開催日前2週間の体温チェックを行う。

また、提出は参加選手だけでなくベンチ入り及び帯同スタッフも提出を義務付ける。

「感染者発生時の試合開催」

○保健所等の公的機関からの指示に従う。

○また、その旨を但馬FA第3種事業感染対策責任者に報告。

○但馬FA第3種事業観戦対策責任者⇒但馬FA感染対策責任者へ報告

○但馬FA第3種委員会で審議し、その後の処置について各方面(但馬FA、大会関係者、参加チーム等)へ連絡

(2) 参加チームに対して

① 各チーム、責任ある立場の者が、チーム感染対策責任者となり、チーム関係者（観戦者含む）の感染症対策を指導・監督すること。

② アルコール消毒液は、

原則、参加チームで持参し、選手の手指消毒や、ベンチなどの消毒に使用すること。

③ ベンチ内の密を避けるために、各チームで追加テント等を用意すること。

④ ビブスを共有しない。

ベンチ選手のビブスの使用について、使いまわさないようにする。

色さえ識別できれば良いように、審判に確認。

⑤ ボトルの共有をしない。

天候に応じて、クーリングブレイクを確保する。

⑥ 水・氷を溜めたクーラーボックスでボトル等を共有しない。

⑦ タオルを共有しない。

⑧ ベンチではマスクを着用。

⑨ 両チームのベンチ挨拶、相手チーム、審判団との握手をしない。

⑩ 試合前チーム写真撮影は行わない。

⑪ ピッチ内でも咳エチケットを守り、唾を吐く、鼻をかむなどの行為を行わない。

⑫ ウォーミングアップなども、他チームとの適切な距離を確保すること。

ピッチ内アップ時も同様。当日対戦しないチームとの接近を避ける。

⑬ ロッカールーム、荷物置場など、チーム内、他チームとの距離を十分にとること。

⑭ 観戦者の大声を出しての応援、組織的な応援など行わないこと。

⑮ エントリー以外の選手の応援などは禁止とはしないが、会場の状況に合わせた対応をすること。

(3) 有事の対応・有事への備え

① 会場で体調不良者が出た場合

- ・看護する人を最小限の人数で対応し、**体調不良者と他者の導線を分ける。**
- ・医務室や救護室などを用意し、保護者や救急隊員に引き渡す。
- ・体調不良者が出た場合は、チーム感染対策責任者から但馬FA第3種事業感染対策責任者まで報告する。その後の症状など連絡を取り合うこと。

また、但馬FA第3種事業感染対策責任者から但馬FA感染対策責任者まで状況報告する。

② チーム関係者に新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した場合は、

- **保健所等の公的機関からの指示に従う。**
- また、その旨を但馬FA第3種事業感染対策責任者へ報告
- 但馬FA第3種事業感染対策責任者⇒但馬FA感染対策責任者へ報告
- 但馬FA第3種感染症対策グループで審議し、その後の措置について関係方面（但馬FA、大会関係者、参加チーム）へ連絡

③ 事後対応

万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、「健康チェックシート」を、所属チームで少なくとも1ヶ月保存しておくこと

競技会終了後3日以内に、各チームの感染対策責任者に連絡を取り、具合の悪い選手・スタッフがいないか確認してください。

万が一運営スタッフの中から競技会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症の感染が判明した場合は、保健所の指示に従うとともに、但馬FA第3種委員会感染対策責任者にその旨ご報告ください。また、チームから競技会終了後14日以内に感染者発生が報告があった場合にも、同様にその旨、報告すること。

(4) その他

- ① 記載されていない内容は、「JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン」を 参考にすること。

2021年4月

試合観戦者の皆様へのお願い (COVID-19対応)

特定非営利活動法人 但馬サッカー協会

第3種委員会

以下の事項に該当する場合は、試合観戦を見合わせてください

- 体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの)症状がある場合)
- 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
- 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

観戦時のマナー等のお願い

●マスクを着用してください。
屋外で人と十分な距離(最低 2m)が確保できる場合も、マスクの着用を義務化する。

●観戦場所は会場の指示に従ってください。
また、密にならないようにご配慮をお願いします。

●大声を出す応援はお控えください。

●チーム関係(選手・指導者・大会役員)との距離を十分に確保してください。
選手・指導者・役員(健康チェックリストを提出)と観戦者の方(不特定)との導線を分ける必要があるため。

●ご家族での観戦者人数を制限してください。(各家庭1名推奨)
※あくまでも推奨であり、予防策を講じての観戦を否定するものではありません。

選手たちの健全育成の大切な場、トレーニング成果発表の場を少しでも多く確保することが出来るように、皆様で安全な大会を作り上げていけるようご協力をお願い致します。